

H24年度事業実績概要・写真

	事業実施日	参加人数	天候	事業概要	備考
1	5月20日	14人	晴れ	童男丕女岩奥のイヌシデの広場作成 雑木伐採	この日市環境課長、担当主事さんが参加されました。
2	6月10日	9人	晴れ	童男丕女岩奥のイヌシデの広場作成整備 雑木伐採	伐採した雑木の片づけ、広場整備。
3	7月8日	児童4人 教師3人 講師4人 保護者1人 天山ふれあい会1人	晴れ	阿志岐小学校5・6年生希望者対象観察会(昨年度雨のため、現地観察会ができなかったため希望者を募り実施した)	希望者を募り実施したが、日曜日でもあり参加者は少なかった。児童の現地観察会は、小学校と連携して教育課程の中に組み込んでもらっての自然観察会でないと効果は上がらない。
4	7月8日	8人	晴れ	童男丕女岩付近の整備作業	雑木切り株の芽吹いた新芽をカットして盆栽風に仕上げる。
5	8月3日			移動市長室	
6	9月2日	9人	晴れ	童男丕女岩奥の「イヌシデの広場」の切り開き整備作業	のろし台の番小屋が建ててあったような人工的な平地である。
7	10月6日	83人	晴れ	筑紫野市ミニウオークの案内(柴田城址、童男丕女岩、のろし台)	天山ふれあい会が市地域づくり補助金で高木神社に設置した簡易トイレ(1穴)しかないため、女性の参加者は苦労してあったようである。
8	11月21日	40人 (児童33人) (講師5人) (教師1人) (天山ふれあい会1人)	晴れ	阿志岐小学校現地環境教育宝満川土手の野草観察から童男丕女岩にいたる山道の野草・樹木の観察	観察野帳を持たせて、講師から教えていただいた野草・樹木の名前を記入して行った。熱心な児童は約80種ほどの名前を記入していた。
	11月25日	34人	晴れ	筑紫野病院から宮地岳稜線にいたる山道の一部の切り開き	チェーンソー1台につき4人~6人ついて、チームを組み、それぞれの作業場を離して、事故防止に努めた。
10	12月9日	7人	晴れ	高木神社を0基点として童男丕女岩までの距離と標高を表した道案内版の設置	高木神社から約150mおきに5枚設置
11	H25 1月13日	15人	晴れ	童男丕女岩奥の「イヌシデの広場」から東側の谷の水場までの下り道づくり	急坂であり、作業は大変であった。
12	2月10日	16人 (多目的広場8人) (童男丕女岩8人)	晴れ	①多目的広場への桜・ツツジの植樹 ②童男丕女岩への山道両側へのアジサイ植樹 童男丕女岩下の斜面に桜・モミジの植樹	多目的広場土手に桜4本 つつじ10本 モミジ2本 童男丕女岩に至る山道にアジサイ10本植樹 桜2本 モミジ2本
13	3月7日	8人 (内講師4人)	晴れ	天山公民館集合—高木神社—童男丕女岩—蘆城城跡—反射板—二タ宝満宮—二タ池—天山公民館	高齢の会員も参加。 3月なので、しかも温かさが続き、冬鳥が北へ移動したとおもわれた。水鳥の種類が少なかった。
14	3月10日	10人		童男丕女岩奥イヌシデの広場から上部の山道距離にして20mm位横木階段を作成。	この日は雨模様であったが、作業は順調に進んだ。